

RSA 移住適性アセスメント サンプル

移住先に求める条件と、自分側の理解・許容度・準備度のギャップを見える化するアセスメント

このアセスメントでわかること



移住に
何を求めているか



移住の現実
に対する理解度



移住前に
何を確認・準備
すべきか

サンプル結果 (例)

※数値はイメージです



スコアの目安

0: 低い 5: 高い

6つの指標

EN

環境適合



自然・気候・
景観との相性

CM

地域関係適合



地域との
距離感・つながり

LF

生活基盤適合



医療・交通・
買い物・住居

WK

仕事継続適合



仕事・収入・
働き方の見通し

LS

生活様式適合



日々の暮らし方・
生活リズム

AD

変化対応適合



不確実さや
想定外への対応

このデータの活かし方

1 ギャップが大きい
領域を確認する

理想と準備の差が大きい
項目を見つけます。



2 現地確認や試住の
優先順位を決める

候補地の確認、試住、相談の
順番を整理します。



3 移住判断を
段階的に進める

収入計画・生活基盤・地域との
接点づくりに落とし込みます。



※本結果は移住の可否を断定するものではなく、準備と対話の材料です。